

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームはなの家

(ユニット名) 桜(4F)

記入者(管理者)
氏名 越智 和也

評価完了日 平成 19年 8月 22日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.理念に基づく運営					
1.理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<p>(自己評価)</p> <p>地域の中で安心して暮らせるような理念をあげている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>「ぬくもりは我が家のように」という法人の理念に沿って、事業所では、利用者が、年を重ねても地域の中で安心して、自分らしく生活出来るよう取り組んでおられる。</p>		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <p>運営理念のほかに、職員が考え作った介護理念があり、より利用者1人ひとりと向き合えるケアに取り組んでいる。</p> <p>(外部評価)</p> <p>運営理念に基づいて各ユニットごとに職員が作成された理念を掲示し、日々の申し送り時に振り返っておられる。管理者は、理念を念頭に置いて実践することの大切さを職員に話しておられる。</p>		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <p>7月に行なった家族会で理念についてお話しさせて頂き理解してもらえるよう伝えた。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 同敷地内の医院やデイケアの利用者に対しては必ず挨拶し、買物に出た際も挨拶を忘れず、馴染みの関係づくりに心掛けている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 職員が町内会のサロンに参加しグループホームについてお話しさせていただいた。また、地域の敬老会、夏祭りにも参加した。		地域のイベントはまだまだあり、積極的に参加し交流を深めていきたい。
			(外部評価) 事業所では毎年、五月に「はな祭り」を開催されている。今年は地元のケーブルテレビを通じて宣伝がなされ、又、当日の様子もテレビで放映された。例年にも増して多くのご家族や地域の方々が参加された。開設時から地域の小学校の「ふれあいクラブ」の児童達と交流されており、利用者は楽しい時を過ごされている。		管理者は、町内会のいきいきサロンで事業所についてお話しされており、さらに、今後も認知症について地域の方に理解していただけるよう積極的に参加したいと考えておられた。又、地区の敬老会や文化祭等の地域活動に、事業所が手助け出来ることはお手伝いしていきたいとのお考えを持っておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 毎年行なっている「はな祭り」には地域の方に参加していただいたり、専門学校生のボランティアを受け入れて学習してもらっている。		ホームが値域の方に支えていただくだけでなく、職員が得た知識や技術を伝えて行きたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 職員1人ひとりが自己評価する過程を通じより良い質の確保と向上に繋げている。		
			(外部評価) 自己評価は、ミーティング時に全職員に説明がなされ、個々で取り組み、その後、各ユニットごとにリーダーがまとめ、さらに、各ユニットリーダーで検討し作成された。前回の評価結果を受けて、改善計画書を作成し、勤務前に必ず申し送りノートに目を通し押印する等、職員間の申し送りの仕組みについて徹底をされた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			運営推進会議でサービス評価の報告を行ない、それに対する率直な意見をいただき、サービスの向上に活かしている。		
			(外部評価)		
			これまでに7回、運営推進会議を開催された。事業所の取り組み報告や情報提供、問題提起等をされ、出席者と意見を交換されている。出席された地域の方の紹介でカラオケのボランティアの方に来ていただいている。又、民生委員の方から地区のいきいきサロンへのお誘いがあり、10月から利用者が参加される予定になっていた。		ご家族から、松山市の歌「この街で」を事業所の「はな祭り」の際の踊り等に採り入れてはどうかとの提案や、法人(創実会)の歌を作ってはとのご意見があり、検討されていた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			普段から市の担当者との係わりがあり、市社協の方には疑問や相談に乗ってもらっている。		
			(外部評価)		
			松山市社協の方に相談されたり、家族会にも出席いただいている。運営推進会議時、市の担当者の方から地域のイベント参加のあり方等について助言いただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			職員会議や家族会でも説明し、必要な場合は活用できるよう支援している。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			管理者や職員は利用者の安全を第1とし、潜在する危険を早期に発見できるよう注意している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約時には、利用者の家族へ説明を行ない重要事項説明書を掲示し理解、納得を得ている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 職員が不安など感じ取り支援している。相談、苦情等ある時は十分話し合い速やかに対策案を検討し回答すると同時に改善へとつなげている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 家族会や日頃の面会時に健康状態や暮らし振りなど個別に報告している。		職員の異動、配置についてはリビング内に写真つきの職員紹介を掲示しお知らせしている。
			(外部評価) ご家族の来訪時に、ご本人の暮らしぶりについてお話しされており、電話やファックスでもご連絡している。「はな便り」を定期的にご家族にお届けし、運営推進会議の内容や職員の紹介等も掲載されている。事業所内には、ユニット毎に、コメントが添えられた職員の写真や似顔絵を掲示されていた。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 相談、苦情等の窓口を明確に設けている。また、公的窓口の紹介なども書面でしている。		管理者や職員は家族等が意見や不満を言いやすい雰囲気づくりに努めている。
			(外部評価) 家族会は、1年に3回、事業所の季節行事の際等に開催されており、多くのご家族が出席されている。家族会での意見は少ないが、ご家族から清掃に対する要望があり、職員で話し合われ、すみずみまで清掃するよう心がけておられた。		今後も、ご家族がさらに意見を出しやすくなるよう、働きかけや工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) ミーティングの場で話し合い、必要に応じて意見を反映させている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 早出、遅出、夜勤とローテーションを組んでおり、利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟に対応できるようにしている。 管理者は夜間、緊急時に動ける体制をとっている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 全職員が全利用者と接するよう勤務配置しており、異動や離職があっても利用者が混乱しないよう支援している。		
			(外部評価) 日常的に3ユニット間で交流をされており、職員は、利用者と顔馴染みの関係を築いておられる。運営者は、毎日の昼食を職員、利用者とともに取られている。管理者は、職員にさりげない気配りや声かけをされており、職員も何でも相談をされている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 全職員が研修できるよう推進しており、勤務日、時間などを考慮している。また、その費用も協力している。		
			(外部評価) 県GH協議会主催の職員研修の年間計画書等に基づき、職員の希望に沿って研修を受講できるよう取り組まれている。職員は、口腔ケアや救急法等、研修内容を日々の実践に活かしておられる。2ヶ月毎に開かれている事業所の勉強会では、外部研修の報告等もされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			相互評価に参加し互いのサービスの質の向上に取り組んでいる。		
			(外部評価)		
			夏祭り等の行事の際には、職員は利用者とともに地域のグループホームと互いに訪問し合っておられる。相互研修や相互評価等、他の事業所との交流を通じて、質の向上に取り組んでおられる。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			定期的に親睦会を開いている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			職員が向上心と意欲が持てるようコミュニケーションを図っている。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			会話の時間を多くつくり、やさしい口調、態度で情報を聞き出してそれをもとに安心してもらえる対応をしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		<p>初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>家族の思いを受け入れ、様々な不安を取り除き信頼関係を築けるよう努めている。</p>		
25		<p>初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>同敷地内にあるサービスも含め話し合い対応している。</p>		
26	12	<p>馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ゆっくりと時間をかけ個々の生活スタイルを考慮しながら、場の雰囲気に馴染めるよう工夫している。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p>入居前に、ご家族やご本人が事業所を見学に来られたり、管理者が利用予定者に会い、お話しされている。併設のデイケアの利用者が入居される場合もある。食事の際、新しい利用者のために、全員のネームプレートをお卓の上に置く等、お互いの名前がわかるよう工夫されている。入居間もない方には、ご家族に頻りに足を運んでいただくようお願いされている。</p>		
<p>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</p>					
27	13	<p>本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>利用者が常に主体で主役になれる場の提供をしている。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p>職員は、利用者に礼儀や言葉遣い等を教えてもらったり、料理の味付け等も学んでおられる。又、利用者の話される戦争体験に耳を傾け、平和の尊さを改めて考えさせられることもある。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族会やお誕生日会などの行事への参加を呼びかけ、共に支えあう協力関係を築けるよう努めている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族の来訪時には利用者と共にゆっくりとくつろげる雰囲気をつくっている。また、日頃の生活の様子や出来事、心身状態など伝えるようにしている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 利用者の友人、知人の来訪時には丁寧に対応し、より多く面会に来てもらえるよう努めている。近くのスーパーなどに買物に行き新たな馴染みの関係づくりもしている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 毎日のレクリエーションを通じ利用者同士が関わりを持てるよう支援している。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) サービス利用の間に培われた関係性を大切にし、その後も相談や支援に応じている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			毎日の係わりの中で本人の希望をきいているが思いどおりの係わりがいつも出来ているとはいえない。		希望に添えるような体制づくりとまた家族との協力も得られるよう係わっている。
			(外部評価)		
			職員は、日々のかかわりの中で、利用者一人ひとりの思いや意向を汲み取るよう努めておられる。		管理者は、さらにご本人の希望や意向を把握し、共有して支援できるよう今後、センター方式のアセスメントシート等を取り入れ取り組んでいきたいと考えておられた。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			利用者1人ひとりの生活歴や既往歴などを全職員が周知し、その人らしい暮らしを支援している。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			利用者の自立支援を図るため、できる力、わかる力を暮らしの中で見極め発見し、活動できる場を提供している。		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			職員同志の情報交換を行なっている。本人の意向に添えるよう家族からの意見や要望を取り入れ相談しながら作成している。		
			(外部評価)		
			「利用者が自分らしく暮らせるよう」ご家族の希望や職員、医療関係者の意見を取り入れ、介護計画を作成されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			毎月ミーティングを行ない、介護計画は3ヶ月ごとに見直している。変化が生じた場合は随時話し合い臨機応変に見直し、新たな計画を作成している。		
			(外部評価)		
			毎日の「ケアチェック表」で利用者の日々の変化を確認し、随時、介護計画に反映されている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			日々利用者個別の記録をつけており、それをもとに個別支援への実践や介護計画に活かしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			母体が医院であるため医療連携体制はとれている。時間外・休日でも緊急時の対応はとれている。		
			(外部評価)		
			事業所では、病院への送迎等、ご本人やご家族の要望に応じて対応されている。時に、併設のデイケアの催しに、職員が付き添い参加されている。		管理者は、来春4月オープンの隣設の複合福祉施設との連携を図っていききたいと話しておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 民生委員や地域のボランティア等の協力をお願いしている。		地域の集まりには積極的に参加し訪問して頂けるようにしていきたい。
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 本人の希望を聞きながら地区の敬老会に参加している。理美容は月に1回移動散髪やボランティアの散髪で支援している。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 運営推進会議での関わりに引き続き、情報交換を行っている。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 各利用者が馴染みのある医療機関で医療が受けられるように支援している。 (外部評価) 母体病院の医師がかかりつけ医になっている利用者が多いが、入居前のかかりつけ医も受診出来ることを話されている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 経営母体である医院の医師により専門的な個別支援を行なっている。また、利用者、家族、職員との相談や情報のやりとりも密に行なっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 各ユニットに看護師がおり気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 利用者のストレスやダメージが軽減するよう病院関係者と情報交換や相談をし、早期退院できるよう連携している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) ターミナルケアについては、重度化が予想できる段階で、家族、医師と話し合い全員で方針を共有している。 (外部評価) 入居時に、重度化した場合や終末期の事業所の方針について説明をされている。その後も、医師と密に連携を図り、ご家族と話し合いをされている。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 本人の意向を確認したうえで、職員と家族、医療関係者が話し合い連携を図りながらチームとして支援できるよう取り組んでいる。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 利用者のダメージを軽減できるよう関係者間で対策等十分な話し合いをし慎重に検討している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1.その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			運営者、管理者、職員は常に利用者の尊厳やプライバシーに配慮し、対応している。		職員個々の対応にはばらつきがあり、よりプライバシーに配慮した言葉かけをミーティングなどを通し周知していきたい。
			(外部評価)		
			トイレには大きめのタオルが用意されており、利用者の排泄の際に利用する等、個々のプライバシーに配慮した介助に心がけておられる。職員は、優しさと思いやりを持って利用者に接するよう心がけておられるが、時に声かけや声の大きさ等、配慮が必要な場面も見受けられた。		さらに今後も、職員の利用者へのかかわり方について話し合いを重ねていかれることが期待される。
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			利用者の思いや希望を、言葉や表情、態度などから読み取り納得しながら暮らせるよう支援している。		職員の自己満足にならないよう、一人ひとりの洞察力の向上を目指したい。
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			利用者一人ひとりの生活リズムやどのように過ごしたかを大切に日々の支援に心掛けている。		
			(外部評価)		
			職員は、食事や食後の口腔ケア等、利用者一人ひとりのペースで行えるよう声かけや気配りをされていた。調査訪問時の昼食後、職員は、利用者個々にコーヒーを召し上がるか紅茶にされるか、希望を聞いて支援されていた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 利用者の個性、趣味、希望、生活歴等に応じて個別に支援している。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食事の準備や片付けは、職員の見守りの中で積極的に係わってもらっている。 (外部評価) 出来るだけご自身で食べることができるよう、食器やスプーンを工夫されたり、根気よく支援されていた。目の不自由な方には、口に運ぶ際に「少し冷たいですよ」等と声をかけておられた。母体病院の院長、院長夫人、副院長は毎日、ユニットに分かれて職員や利用者とともに歓談しながら昼食を取られており、さりげなく利用者を気遣っておられた。食事の下ごしらえや下膳、食卓拭き等、利用者は職員とともにされている。利用者同士で「まだ、おかずが残っているよ」等と声をかけ合ったり、お世話し合ったりしている様子もうかがえた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 他者への配慮を踏まえた上で、職員の管理のもと楽しんでいただけるよう支援している。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 利用者のプライバシーを尊重し、快適な生活が送れるよう適切なトイレ誘導やオムツ交換を行なっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			バイタルチェックを行なったうえで本人の希望に添って入浴していただいている。		
			(外部評価)		
			入居時に、時間帯の希望を聞いておられる。入居間もない頃は、基本的に同性介助とされている。シャワー浴の際には、足湯も合わせて支援されている。入浴を嫌がられる方には、無理強いせず、タイミングを見計らって声かけされる等、工夫されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			1人ひとりが必要な休息や睡眠がとれるような支援をしている。昼夜逆転しないよう日中は積極的な活動参加をしていただくなど状況に応じて対応している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			1人ひとりの生活力(できる力)を日々活用していただけるよう、その場面づくりを行なっている。		
			(外部評価)		
			調査訪問時、男性の利用者の方が「洗濯物たたみを楽しんでやっています。日めくりも私がめくっています。今日は10月1日ですね」と笑顔で話してくださった。又、昼食後に新聞に目を通している方もおられた。歌唱、オセロゲーム、ユニット対抗で行われる風船バレーボール等、利用者それぞれの力を発揮できるよう支援されている。ビールやたばこをたしなまれる方もおられる。誕生日にはケーキを作り、その方のご家族を招待し、一緒にお祝いをされている。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			家族と相談のうえ、管理方法等を取り決め、できるだけ本人の希望に添えるよう支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			利用者の希望に添って職員が付き添い外出できるよう個別に支援している。		
			(外部評価)		
			近所のホームセンターへ、散歩がてら買い物に出かけられたり、利用者の希望で外食に行かれることもある。四季折々の花を訪ねて、バラ展や菊花展等を観賞されている。		管理者は、今後、利用者のお好きなカラオケと一緒に行ってみたいと考えておられた。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			季節ごとに行なっている行事の他に、1~2ヶ月に1回は利用者の希望をふまえながら外出計画を立て、家族と一緒に出掛けられる機会をつくっている。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			利用者から要望があれば本人と相手のプライバシーに配慮しながら利用出来るよう支援している。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			訪問時にはリビングや居室で心地良く過ごしていただけるよう挨拶や声かけをし、いつでも気軽に訪問できるような温かい雰囲気づくりをしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束はしていない。内容についてはミーティングで取り上げ職員が理解している。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 徘徊のある利用者に対しては安全を確保しリスクを見極めながら、自由に行動していただいている。 (外部評価) 日中は、玄関、ユニット入り口は施錠しておらず、自由に出入りできるようになっている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員は常に利用者の居場所や状況を把握し安全に配慮しながら行動するよう努めている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 洗剤、刃物、薬等の注意が必要な物は、保管場所を決め職員が管理している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 職員からヒアリハットの報告や危険への気付きを収集し、事故防止に活かしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 消防の講習等に参加し心臓マッサージや人口呼吸法などの応急手当の訓練を各自が受けている。		幅広い手当ての方法や技術を学ぶ必要がある。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 定期的に避難訓練を実施しているが、地域の方への働きかけは十分ではない。		運営推進会議で協力をお願いし、家族と地域の方との具体的な連携マニュアルをつくっていききたい。
			(外部評価) 定期的に避難訓練を実施し、毎月、防災マニュアルに沿って防災チェックを行っておられる。		次回の家族会の際に、ご家族も参加して避難訓練を実施する予定となっている。地域の方にも参加していただけるよう声かけをされている。さらなる安全への事業所独自の取り組みが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 利用者1人ひとりの状態や行動を把握し注意しており、おこり得るリスクについても家族等に説明し何度も話し合っている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 1人ひとりの体調の変化に注意しており、ささいな変化や異常にサインを記録、報告することで早期発見につなげている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	利用者個別の服薬ファイルを作製し、医師の指示通りに服薬できるよう支援している。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 便秘傾向の利用者には飲食物の工夫や、適度な運動と腹部マッサージなどを支援し自然な排便を促している。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後の口腔ケアは徹底しており、1人ひとりの力に応じた支援をしている。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 利用者1人ひとりの食事量や水分量をチェックしており、把握している。 (外部評価) 調査訪問時、食事制限のある方には、さりげなく量を少なめにされたり、食が進まない方には、栄養補助飲料で補う等、配慮されていた。献立の際、塩分調整に留意されながら、汁物を付ける等、水分確保に心がけておられる。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 感染症対策マニュアルを作成しており職員の手洗い、うがいも行なっている。		入院された利用者が結核に感染している事がわかり、ユニットの利用者、職員等は全て検査を行なった。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>生肉や生魚の調理に使用した用具や食器類は熱湯消毒している。フキン類も毎日ハイター消毒し衛生管理に努めている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関周りには草花を、玄関先には季節ごとの飾り(節句の人形、七夕、クリスマス、門松など)を置き清潔で親しみのある空間づくりに努めている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>共用の空間には季節の花を飾り、1人ひとりの思い出に添うような音楽をかけ居心地のよく過ごせる工夫をしている。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p>玄関や居間には季節の花が生けられていた。居間の壁には、地域の小学校の児童からのメッセージカードや、利用者とともに作った季節感のある飾り物が掲示されていた。又、1年間の行事予定が大きく分かりやすく書かれたボードが掛けられていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>リビングにはテーブル、椅子、ソファ、テレビが設置されており、利用者が思い思いに過ごせるようになっている。廊下の突き当りにはソファを置き1人になれる場所も確保している。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			居室には備え付けの家具などはなく、利用者が馴染みのある物を自由に配置できるようになっている。		
			(外部評価)		
			居室のドアに、小学生が描いた利用者の似顔絵を貼っている方もおられた。居室には、使い慣れた家具やテレビ、時計等を持ち込まれていた。ご家族の写真やぬいぐるみ、生花、風船バレーボールの優勝メダル等を飾っておられた。外国旅行の思い出に世界地図を貼っておられる方もおられた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			冷・暖房により利用者が快適に過ごせるよう温度調節している。また、換気もこまめにしている。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			本人、家族からの希望や要望を受け入れ、個々の力を活かして安全に過ごせるよう、設備や道具の工夫をしている。 (杖・歩行器・車椅子・手すり・シャワーチェアなど)		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			混乱や失敗を招かないよう建物の設備や物品には配慮している。		失敗してもさりげなくフォローできる職員の配置に努めている。
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			ベランダには園芸や家庭菜園を取り入れ、利用者に水撒きや野菜に収穫にも係わっていただき献立にも取り入れている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ②利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	利用者一人ひとりの生活歴や日々の様子から思いや願いを掴み、その人らしい暮らしになるよう支援している。またそれが、職員の自己満足にならないよう心掛け、より良いケアの向上に努めている。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	食事やおやつの際は、ゆったりと共に過ごせており、会話を楽しんでいる。洗濯物干しやたたみ、食器洗い、ごみ捨てなどのアクティビティも利用者のペースで行えている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	入浴、排泄、食事など一人ひとりのペースを尊重している。うまく意思表示できない利用者に対しては、職員が個々で見極め支援している。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	「あなたの笑顔に逢いたくて」をテーマとしたユニットの理念に添って、利用者一人ひとりが感情豊かに過ごされるよう言葉かけや雰囲気づくりをしている。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ③利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	明確な意思がある利用者には、行きたい場所へ行けるよう支援している。散歩や買物には個別に対応している。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	同一敷地内に医院があり、受診には職員が同行し、医師や看護師の協力を得ているので利用者は不安なく過ごせている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の言動から要望を察して対応し、安心してもらえるよう支援している。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	日々の面会や家族会などを通し、要望を聴いている。家族の不安解消も介護者の役目であると全職員が周知しており、話し合いの中から信頼関係を築いている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ②数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	地域の小学生の来訪があり、月に1回程度近所美容師さんがボランティア散髪に来て下さる。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② 1 大いに増えている ② 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	町内会でのイベントに参加させて頂いたり、ホームの行事に参加して頂いたり、様々な情報交換ができ交流の輪が広がった。
98	職員は、生き生きと働けている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての職員が ② 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	介護職としてプライドを持ち、日々の出来事から喜びと楽しさを感じながら働けている。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が ② 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の表情や態度が穏やかで、笑顔のある生活を提供できている。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① 1 ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	グループホームでのケアがどういったものか理解して頂いており、その特性を活かしたサービスにおおむね満足してもらっている。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

- ・母体が病院であるため日頃からの健康管理ができています。
また、夜間や緊急時の対応も迅速で利用者、家族が安心して生活出来るようになっている。
- ・運営推進会議を通し、地域の方や家族との関係が広がりそして深まってきている。